



2017年11月9日(木) 横浜駅隣接の「かながわ県民センター」にて「任意後見サポーター®」の第1回年次総会を開催いたしました。

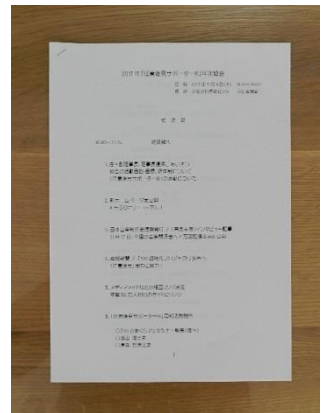
34名の「任意後見サポーター®」のうち、20名の方がご参加してくださいました。

サポーターの皆さまとは、8月3日のカナカレ終了後3カ月ぶりの再会でしたが、皆さんお元気そうで安心いたしました。

今回の年次総会の式次第です。  
冒頭、佐々副理事長が理事長に復帰されたご報告と協会の活動目的・目標、新体制についてや、「任意後見サポーター®」の活動についてのご説明がございました。

2018年度の活動プランでは、

- 1、神奈川県との連携を強化し、「神奈川宣言」を自治体へ広報する
- 2、カナカレエントリー任意後見サポーター®2期生養成で9年連続開催を！
- 3、セミナーの積極的開催。企業・団体、自治体から町内会、大学でも！
- 4、(新規事業) Kindle版講座2018年3月開講！
- 5、任意後見サポートキット、第3刷へ！等々積極的に展開していくプランが発表されました。



式次第です



Kindle版講座のテキストイメージ案です。

また、サポーターの活躍場としましては、

- 1、(新規事業)「任意後見」おまかせサポートデスク  
業界初のフルサポートで利用促進へ。
- 2、(新規事業) 法人受任、一社 任意後見サポートクラブ®との連携・協力による業界初のスキームで、手厚いサポートへ。
- 3、(新規事業)「任意後見」ツアー  
旅行パックやホテルで終日学ぶ「任意後見」などをご提案させていただきました。

特定非営利活動法人

# 任意後見利用促進協会®



任意後見サポーター® 池田浩さま

続いては「任意後見サポーター®」による周知活動報告です。最初に佐々理事長から先日「SGかまくら21」で開催されましたセミナー報告がございました。

次に池田浩さまより周知活動報告がございました。

池田様はご両親の任意後見契約の経験から、行政や金融機関等の実態やご感想についてお話され、更には、今後のサポーター活動について、「ひとりひとりの活動も大切だけど、サポーター相互の力を結集して活動してまいりましょう！」とご提案されました。

実際に契約を結ばれた池田さまのご報告は、他のサポーターの皆さまも大変関心を寄せておられました。

続いて、津森哲夫さまの周知活動報告です。

津森さまは、会社の先輩や知人の方に任意後見の周知をなさっています。任意後見を説明される際に、以前、当協会がサポーターの皆さまにPDFで送ったレジюмеにご自身が加筆した、オリジナルのレジюмеを使用してご説明されたそうです。

「任意後見サポーター®」になったけど、どのように活動してよいかわからないという方々のご参考になった報告でした。



任意後見サポーター® 津森哲夫さま



その他配布資料です。

年次総会のシメは、「任意後見サポーター®」の皆さまの交流会でした。

名刺を交換される方や、情報を交換される方、久しぶりの再会に話がはず方など和気あいあいとした雰囲気でした。

次回も皆さまに良い報告ができるよう頑張ってみますので、引き続きご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

文責 秋元美香利

特定非営利活動法人

# 任意後見利用促進協会®